

平成10年度 新規採択一覧(1/27)

助成番号	助成期間	現在のテーマ番号	申請事業名	所属機関名(団体名)	申請者職名	申請者名	府都県道	申請概要
10-1-Ⅱ-2)-1	3	1111	河川に於ける生物環境の評価手法の確立とデータベース化	埼玉大学工学部	教授	佐々木 寧	埼玉県	河川に於ける生物環境の評価手法の確立とデータベース化
10-1-Ⅱ-2)-2	3	1111	河川における自然生態系の評価手法に関する研究	財団法人日本生態系協会	会長	池谷 奉文	東京都	河川における自然生態系を総合的に解析・評価する実用的なシステムの調査・研究・開発
10-1-Ⅱ-1)-1	3	1112	超音波流速計の洪水観測への応用	株式会社水文環境	代表取締役	木下 武雄	東京都	超音波流速計は低水観測においてほぼ成功しているので更に改良を加え、洪水流速観測への実用化を図る
10-1-③-20	2	1211	全道直轄河川における環境情報データベースの研究	北海道河川生物研究会	代表	福田 弘巳	北海道	水辺の国勢調査の成果資料に基づく、北海道地域のデータベース化
10-1-③-8	1	1211	鉱山排水処理水を受容する酸性河川の水質及び生態系の変化	岩手大学工学部	助教授	海田 輝之	岩手県	鉱山排水処理水を受容する酸性河川の水質及び生態系の変化－岩手県北部を流下する赤川を対象にして－
10-1-⑧-11	1	1211	気温と降水量のみを用いた積雪量・融雪量の予測計算法の開発	岩手大学工学部	助教授	塚 茂樹	岩手県	上記計算で必要となるパラメータを現地観測により求め、ダム流入量等の実測地との比較により精度検証を行う
10-1-⑧-6	2	1211	河川環境の評価手法に関する研究魚類の免疫応答の利用	石巻専修大学理工学部	助教授	角田 出	宮城県	魚類の生理反応、特に免疫応答を指標とした河川環境変化の評価
10-1-④-1	1	1211	河川底生動物を用いた新しい水質指標の開発とその応用	東北大学大学院工学研究科	教授	大村 達夫	宮城県	河川底生動物の組成を調べることにより生態系を考慮した水質評価指標を開発し、検証を行う
10-1-⑧-8	1	1211	湖沼、貯水池の管理に向けた富栄養化現象に関する学術研究のとりまとめ	埼玉大学理工学研究科	助教授	浅枝 隆	埼玉県	湖沼、貯水池の富栄養化現象について多分野の研究成果を整理総合化し、管理用マニュアルの作成を行う

平成10年度 新規採択一覧(2/27)

助成番号	助成期間	現在のテーマ番号	申請事業名	所属機関名(団体名)	申請者職名	申請者名	府都県道	申請概要
10-1-①-1	2	1211	微量元素の挙動から見た酸性温泉及び酸性河川における岩石変質機構の解明	上智大学理工学部	助手	木川田 喜一	東京都	微量元素を用いて、地下に浸透した酸性温泉水、河川水と岩石・土壌との相互作用の詳細を明らかにする
10-1-①-2	2	1211	溶媒抽出法によらない界面活性剤の簡易分析方法の開発	工学院大学工学部	講師	釜谷 美則	東京都	溶媒抽出法によらない壁面吸着法による陰イオン界面活性剤と陽イオン界面活性剤の簡易な分析方法の開発を行う
10-1-⑧-7	1	1211	湖沼の水質浄化に関する研究	財団法人産業創造研究所	理事長	那須 翔	東京都	湖沼等より回収した藻類からのメタン発酵によるバイオマスエネルギーの有効利用技術の確立
10-1-④-3	1	1211	超高感度BODセンサーの開発	東京大学先端科学技術研究センター	教授	軽部 征夫	東京都	河川水のBODを検出できる極めて高感度なBODセンサーの開発と河川水への応用
10-1-⑦-5	1	1211	限外ろ過膜を用いた新しい浄水処理法の開発	横浜国立大学工学部	講師	相原 雅彦	神奈川県	無機イオンの除去性能を向上させた荷電型限外ろ過膜を開発し、新しい浄水処理法を提案する
10-1-④-25	1	1211	天竜川上流:遠山郷の水・土地利用と河川の保全	信州大学農学部	助教授	星川 和俊	長野県	厳しい条件下での遠山郷の伝統的な水・土地利用が、流域環境の保全にいかに関与しているかを調査・解明する
10-1-④-6	1	1211	河口堰が上下流水域の水質に及ぼす影響評価に関する研究	中部大学工学部土木工学科	教授	松尾 直規	愛知県	河口堰が上下流水域の流れと水質に与える影響評価と適切な堰運用法の検討
10-1-⑦-6	2	1211	知識情報処理を用いた統合的水環境浄化システムの構築	名古屋大学工学研究科	助手	花井 泰三	愛知県	知識情報処理を用い水環境浄化プロセスの浄化力の向上、安定運転をめざした、システムの構築を行う
10-1-⑧-9	1	1211	河川地域環境の保全、自然浄化に対する新しい評価法に関する研究	福井工業高等専門学校	助教授	小泉 貞之	福井県	新しく開発した河川底質の自然浄化能力の測定法を多摩川に応用し、望ましい環境を実現する方法を検討する

平成10年度 新規採択一覧(3/27)

助成番号	助成期間	現在のテーマ番号	申請事業名	所属機関名(団体名)	申請者職名	申請者名	府都県道	申請概要
10-1-④-7	2	1211	ため池の水質浄化機能の把握	滋賀県琵琶湖研究所	主任研究	大久保 卓也	滋賀県	農業排水が流入するため池の水質浄化機能を、水量及び物質の収支を詳細に調査することによって解明する
10-1-④-9	2	1211	河川水中の環境ホルモンの由来と制御に関する研究	京都大学工学部	助手	山田 春美	京都府	河川水中の界面活性剤や農薬に由来する環境ホルモン物質を調査し、その制御手法を構築する
10-1-①-6	2	1211	山地河川水質に及ぼす酸性雨の影響と森林の酸緩衝機構に関する研究	京都大学農学研究科	助教授	大手 信人	京都府	山地河川の水質に及ぼす酸性雨の影響と森林の酸緩衝機構を物質循環論の立場から解明する
10-1-⑧-10	1	1211	電力ダム貯水池におけるPeridinium淡水赤潮の対策技術の評価	京都大学大学院工学研究所	助手	岸本 直之	京都府	水理モデルをベースとした数理淡水赤潮モデルを開発し、淡水赤潮対策手法の提示、評価を行う
10-1-④-10	1	1211	光合成微生物を利用する新規河川浄化法に関する研究	大阪府立大学工学部	講師	青木 豊明	大阪府	光合成微生物と好気・嫌気性微生物の共作用により河川水中の汚濁部質を除去する新規浄化法に関する研究
10-1-⑧-5	1	1211	沿岸砂州の性状からみたわが国の海岸環境	大阪大学理学部	教授	砂村 継夫	兵庫県	浅海域測量データを全国規模で収集・解析し、長期間の汀線変化とを関連づけて各地海浜の環境特性を調べる
10-1-①-5	1	1211	貯水池の取水効率向上と水質保全に関する基礎研究	神戸大学自然科学研究科	教授	蔦原 道久	兵庫県	波により流れを誘起し、表面付近の浮遊物を移動、また密度躍層を急峻化し、貯水池の水質保全を効率よく行う
10-1-④-11	1	1211	発ガンリスクを指標にした淀川水系の水質環境評価	神戸大学発達科学部	助教授	讃岐田 訓	兵庫県	浄水場と同様の塩素処理により発生する発ガンリスクを指標にした淀川水系の水質環境評価
10-1-④-12	1	1211	高速メタン発酵法による農林加工産業排水中の難処理固形基質の除去に関する研究	広島大学工学部	教授	西尾 尚道	広島県	人為的微生物顆粒を用いた新規高速メタン発酵法により農林加工産業排水中の難処理固形基質の除去を行う

平成10年度 新規採択一覧(4/27)

助成番号	助成期間	現在のテーマ番号	申請事業名	所属機関名(団体名)	申請者職名	申請者名	府都県道	申請概要
10-1-④-13	1	1211	マイクロバブル発生技術による水質浄化と水環境蘇生	徳山工業高等専門学校	教授	大成 博文	山口県	マイクロバブル発生技術による、ダム湖および河川の汚濁水の水質浄化と水棲生物の育成等で水環境を蘇生する
10-1-④-14	1	1211	小野湖における水塊流動・水質の現地調査と湖内栄養分除去方法の模索	宇部短期大学環境衛生学科	教授	松本 治彦	山口県	現地観測により、湖内の水塊流動・水質を検討し、湖内環境特性から上水の水質保全策を検討する
10-1-①-3	2	1211	地下水・湧水の湧出形態と水質形成機構の解明	日本文理大学環境科学研究所	研究員	河野 忠	大分県	地下水・湧水の代表例として弘法水を取りあげ、その存在意義と湧出形態、水質形成機構を明らかにする
10-1-⑧-1	1	1212	河川流域における生産土砂量の予測方法に関する研究	寒地河川学研究会	教授	山口 甲	北海道	水源地から河口海域に至る間の本支川流域からの年生産土砂量及び河道の輸送量を予測する方法を提案する
10-1-③-10	1	1212	植生と土砂堆積の相互作用による河床変動モデルの提案と中州発達機構の解明	東北大学大学院工学研究科	教授	田中 仁	宮城県	植生と土砂堆積の相互作用による河床変動モデルを提案し、中州の発達過程の解明、植生管理手法の開発を行う
10-1-①-13	1	1212	砂州のある河口地形の比較論的検討	東北大学工学研究科	教授	澤本 正樹	宮城県	多様のスケールの河口砂州地形について空間スケール・時間スケールの両面から比較し、河口処理法に資する
10-1-③-11	1	1212	大出水における河川植生の破壊条件に関する研究	山梨大学工学部	教授	砂田 憲吾	山梨県	環境保全と治水の両立をめざし、大流量時の河川植生の破壊条件について、水理学と現地資料で検討する。
10-1-③-24	1	1212	中小河川での多自然型改修の影響の効率的予測・評価方法	宇都宮大学工学部	助教授	池田 裕一	栃木県	中小河川での多自然型改修前後の流況と生態系の変化を現地調査し、その影響の効率的な予測評価手法を探る
10-1-③-26	1	1212	自然生態系に配慮した河川および魚道の調査研究	金沢大学工学部	教授	宮江 伸一	石川県	市街地の河川において自然生態系を取り入れた河川環境の保全と魚道の改善に関する調査研究

平成10年度 新規採択一覧(5/27)

助成番号	助成期間	現在のテーマ番号	申請事業名	所属機関名(団体名)	申請者職名	申請者名	府都県道	申請概要
10-1-⑧-12	1	1212	実河川における水制周辺流のデジタルビデオ画像解析	岐阜大学工学部	助教授	藤田 一郎	岐阜県	斜め撮影ビデオ画像を用いた表面流解析と3次元河床形状計測から実河川の水制周辺の流況特性を明らかにする
10-1-③-28	1	1212	植生域の流れの特性とその管理対策に関する研究	東海大学海洋学部	助教授	田中 博通	愛知県	植生域の流れを計測により明らかにし、その植生の洗掘や流出を防止するための方策について検討する
10-1-④-26	1	1212	河川整備計画案の具体的イメージ共有化ツールの開発	豊橋技術大学工学部	教授	中村 俊六	愛知県	住民参加型河川整備の場において、多様な参加者共通の具体的なイメージ共有を助けるツールの開発
10-1-⑧-4	1	1212	防砂ダムからの排出土砂の流下過程とそれが溪流環境に与える影響	京都大学農学研究科	助教授	藤田 正治	京都府	防砂ダムからの土砂流出が河床形態や溪流環境に与える影響を現地観測、流砂理論から具体的に明らかにする
10-1-⑤-3	1	1212	河川設計感性工学研究会	国立呉工業高等専門学校	学校長	長町 三生	広島県	感性工学手法による地方文化と景観に調和した河川設計に関する研究
10-1-④-32	1	1213	海洋・河川を利用した防災支援システムの開発研究	社団法人海洋産業研究会	会長	大庭 浩	東京都	災害時における海上・河川からの救助活動等を支援する新しい防災支援システムを構築するための検討を行う
10-1-①-12	1	1213	森林の洪水低減・湧水緩和機能の実態と限界についての調査研究	徳島大学工学部	教授	端野 道夫	徳島県	森林状況、気温、水文観測資料を基に流況形成に果たす森林の水涵養機能の実態とその限界を解明する
10-1-④-28	2	1213	雲仙普賢岳の火山災害における砂防事業と地域復興の係わりに関する研究	長崎大学工学部	教授	高橋 和雄	長崎県	雲仙普賢岳の噴火災害被災地における砂防事業と地域復興の係わりを住民アンケート等によって分析する
10-1-⑧-2	1	1213	秋田県南部海岸における土砂流出・漂砂系の解明	秋田大学鉱山学部	助教授	松富 英夫	秋田県	雄物川・子吉川からの土砂流出調査、対象海岸の汀線変化等の現地調査により、土砂流出・漂砂系の解明を行う

平成10年度 新規採択一覧(6/27)

助成番号	助成期間	現在のテーマ番号	申請事業名	所属機関名(団体名)	申請者職名	申請者名	府都県道	申請概要
10-1-④-2	1	1214	ヒ素含有温泉郷排水の総合処理システムの開発	東北大学大学院工学研究科	教授	野池 達也	宮城県	処理水放流先の河川の景観の維持を目的としたヒ素含有温泉郷排水の総合処理システムの開発
10-1-①-9	1	1214	渇水期における河川水源と地下水資源最適配分化システムに関する研究	埼玉大学工学部地盤水理実験施設	教授	佐藤 邦明	埼玉県	頻発する渇水時に河川水源の水不足を地下水で補う際地盤沈下を防ぐ地下水揚水量をテレメータ観測制御する
10-1-④-4	1	1214	河川汚染防止のための鉱山廃水坑内処理試験(Ⅱ)	(財)資源環境センター	理事長	秋元 勇巳	東京都	鉱山の坑内採掘跡空洞等を利用して、重金属を含む坑廃水の中和処理試験
10-1-⑦-8	1	1214	欧州における工業用水の業種別利用の実態調査	社団法人日本工業用水協会	会長	鈴木 礼治	東京都	欧州における工業用水の取水、利用、排水の実態を調査し、河川からの利水の節約及び環境保全に資する
10-1-⑦-9	1	1214	工場における工業用水の回収使用の実施例集作成	財団法人造水促進センター	理事長	牧 冬彦	東京都	工業用水の回収使用の実施例を収集し利用可能な実施例集を作成
10-1-⑦-3	1	1214	都市における水再生循環システムの現状とオゾン利用の可能性に関する調査研究	日本オゾン協会	会長	宗宮 功	東京都	都市における水再生循環システムの現状とオゾン利用の可能性を調査する
10-1-⑥-1	1	1214	地下水の活用による産業振興と水環境創造に関する研究	大阪産業大学工学部	教授	菅原 正孝	大阪府	利用率の低い地下水を有効に活用するシステムを構築し地域の産業振興と豊かな水環境創造を図る
10-1-⑥-2	2	1214	低温河川水からの採熱に関する研究	広島工業大学工学部	教授	橋詰 健一	広島県	低温河川水が保有する熱エネルギーの有効活用を目的に着氷問題を解決した新しい熱交換器を開発する
10-1-①-10	1	1214	流域水環境保全計画のための新しい流域水管理指標の提案	山口大学工学部	教授	浮田 正夫	山口県	流域の総合水管理、水量・水質の一体管理を行うための新しい指標の考え方を提案し、ケーススタディを示す

平成10年度 新規採択一覧(7/27)

助成番号	助成期間	現在のテーマ番号	申請事業名	所属機関名(団体名)	申請者職名	申請者名	府都県道	申請概要
10-1-⑦-10	1	1214	湯水多発都市における水循環利用システムの構築に関する研究	愛媛大学工学部	講師	西村 文武	愛媛県	湯水多発中小都市における湯水対応度・利水目的レベルに応じた最適な水循環利用システムの構築法を提言する
10-1-4)-2	2	1214	河川水等の水温度差エネルギー利用システムの評価	九州大学大学院工学研究科	教授	宮武 修	福岡県	水温度差エネルギー利用システムの技術、経済性、環境負荷低減効果の評価と、その導入推進に関わる提言
10-1-⑦-7	2	1214	食品工場低濃度有機廃水の用水化のための効率的処理	熊本大学工学部	教授	木田 建次	熊本県	食品工場から排出される低濃度有機廃水を用水化するための嫌気性処理を主体とした効率的処理技術の研究開発
10-1-③-23	1	1215	シマフクロウ生息河川の環境保全、回復に関する研究	北海道大学理学部 附属動物染色体研究施設	研究機関	早矢仕 有子	北海道	シマフクロウが生息・繁殖可能な河川環境を餌と森林の両面から調査し今後の河川環境整備案を提言する
10-1-3)-1	1	1215	湖のサケ科魚類を降下・遡上させる河川環境整備に関する研究	北海道大学水産学部	助教授	上田 宏	北海道	洞爺湖のサケ科魚類のスモルトが内浦湾へ降下し、親魚が洞爺湖へ遡上できるように長流川の環境整備を行う
10-1-④-18	1	1215	利根川中流域における旧池沼地帯の開発景観に関する地理学的研究	埼玉大学教養学部	教授	元木 靖	埼玉県	旧池沼地帯の開発景観の構造を分析し、新しい水社会の創造に必要な自然性原理＝地理工学的条件を提案する
10-1-③-1	2	1215	河川上流部湿潤域の生物群集の分類・生態・保全生物学的研究	千葉県立中央博物館	学芸研究	倉西 良一	千葉県	河川の上流や源頭部にある陸域と水域の接点である湿潤域に生息する水生生物の分類・生態・保全生物学的研究
10-1-③-2	1	1215	伊佐沼周辺河川の新発見巨大ツリガネムシの棲息分布と水環境調査	早稲田大学理工学部	教授	浅井 博	東京都	新発見巨大ツリガネムシが発生する特異な河川環境の調査と巨大ツリガネムシの分類学上の位置づけ
10-1-③-21	1	1215	河口・海岸域の生態系評価に関する調査研究	(社)国際海洋科学技術協会	会長	佐古 一	東京都	河口・海岸域の生態系環境評価に関する調査研究

平成10年度 新規採択一覧(8/27)

助成番号	助成期間	現在のテーマ番号	申請事業名	所属機関名(団体名)	申請者職名	申請者名	府都県道	申請概要
10-1-③-22	1	1215	河川生態環境評価のための水温予測モデルに関する研究	東京大学大学院社会基盤工学専攻	教授	玉井 信行	東京都	河川生態環境評価で重要な指標の1つとなっている水温予測モデルの構築と越辺川への適用
10-1-③-25	1	1215	カンエンガヤツリ群生の保全を考慮した荒川河川敷の管理計画	上野植物調査室	室長	上野 達也	東京都	カンエンガヤツリ生育地で植物現況調査を行ない、本種を保全する適正な河川敷管理計画の具体策を示す
10-1-③-36	2	1215	魚類の組織学を指標とした生物学的河川水質検索モデル系の確立	神奈川大学理学部	教授	小笠原 強	神奈川県	魚類鰓の組織学を指標として河川の水質を検索し、生態系を含んだ自浄作用について検討する
10-1-④-24	1	1215	都市河川を対象とした環境教育指導者のためのフィールド実習プログラムの開発と展開	武蔵工業大学環境情報部	助教授	小堀 洋美	神奈川県	都市河川を活用し、環境教育指導者のためのフィールド実習プログラムを作成し、パイロットプランを実践する
10-1-④-33	1	1215	トラップ式ダブルリーフによる自然の営力を生かした海浜環境保全に関する計画	岐阜大学工学部	教授	安田 孝志	岐阜県	自然の営力を生かした海浜環境保全のための抜本的工法の開発
10-1-③-37	1	1215	キノプロファイル法による河川水質と微生物生態系管理手法の確立	豊橋技術科学大学エコロジー工学系	教授	藤江 幸一	愛知県	キノプロファイル法を導入して河川微生物相とその水質との関係を解析し、河川生態系管理の基礎情報を得る
10-1-③-27	1	1215	濃尾平野における河川および水辺生物のビオトープと生態網の調査研究	名古屋女子大学生研	客員教授	南川 幸	愛知県	日本暖帯の典型地帯の河川水辺のビオトープを探る
10-1-③-14	1	1215	河川の水辺空間におけるヤナギ科植物と有花植物にみられるすみわけと河川環境の変動	静岡大学農学部	教授	土屋 智	愛知県	東海地区の主要河川の水辺空間における木本・草本群落のすみわけと河川環境の変動の関係を明らかにする
10-1-③-16	1	1215	河川景観の変質とその回復のシナリオに関する研究	名古屋大学工学研究科	助教授	辻本 哲郎	愛知県	いわゆる河相と植生、生息環境で構成される河川景観が人的インパクトで変質している過程と回復過程の研究

平成10年度 新規採択一覧(9/27)

助成番号	助成期間	現在のテーマ番号	申請事業名	所属機関名(団体名)	申請者職名	申請者名	府都県道	申請概要
10-1-③-17	2	1215	魚類の分布と生息状況から見た南川と北川の環境とその改善	福井県立大学生物資源学部	教授	西田 睦	福井県	福井県嶺南の2河川で魚類の生息分布を定量的に調査し河川環境・人工構造物の影響とその改善案を検討する
10-1-③-4	2	1215	琵琶湖沿岸帯の水生昆虫相と生態	滋賀県立琵琶湖博物館	主任学芸	内田 臣一	滋賀県	琵琶湖沿岸帯の水生昆虫類の種類相・生息場所・生活環を明らかにし、生物多様性保全の基礎資料を得る
10-1-③-29	1	1215	犬上川の生態系保全に関する調査研究	滋賀県立大学環境科学部	教授	安野 正之	滋賀県	環境を考慮した河川改修が計画され、影響調査も行われている。それを参考とし、教育に適用しうるか検討する
10-1-3)-2	1	1215	親水行動を支援するための安全管理に関する研究	摂南大学工学部	教授	澤井 健二	大阪府	淀川河川敷で毎月カヌーによる河川観察と河岸清掃を実践し、安全管理上の問題を分析して改善策を究明する
10-1-③-6	1	1215	グリーンベルト構想支援のための六甲山系潜在自然植生図の作成	姫路工業大学自然・環境科学研究所	教授	服部 保	兵庫県	六甲山系の潜在自然植生図(1:25, 000)を作成し、グリーンベルトの植生復元計画を支援する
10-1-③-38	1	1215	河川生態系生物に与える道路排水成分の遺伝的影響	岡山大学環境理工学部	助教授	小野 芳朗	岡山県	河川へ流入する雨天時道路路面排水成分中の生物影響と流出・溶出特性の把握及びその発生制御
10-1-③-7	1	1215	旭川下流域に棲息しているカワウの生態学的研究	岡山県立岡山城東高等学校	教諭	竹入 隆弘	岡山県	旭川下流域に棲息しているカワウの固体数や行動域などを研究し、動物と共生できる河川整備を考える
10-1-③-39	2	1215	「環境ホルモン」の水環境中の分析ならびに生物評価方法の開発	広島工業大学工学部	教授	石田 孝	広島県	「環境ホルモン」の水環境中の定性・定量分析ならびに「生物評価方法」の開発
10-1-③-30	2	1215	遡河性アユの耳石微量元素分析を利用した河川環境評価に関する研究	広島大学生物生産学部	教授	中川 平介	広島県	耳石微量元素分析および日周輪を利用した遡河性アユの回遊履歴解読と河川環境評価に関する研究

平成10年度 新規採択一覧(10/27)

助成番号	助成期間	現在のテーマ番号	申請事業名	所属機関名(団体名)	申請者職名	申請者名	府都県道	申請概要
10-1-③-18	1	1215	河道内樹木の発達に関わる河川環境要因の流域間比較	徳島大学工学部	教授	岡部 健士	徳島県	吉野川と那賀川での樹木群落の発達過程への流域環境と河状履歴の影響を比較し、共通性と独自性を分析する
10-1-③-31	2	1215	生物多様性の維持を目的としたビオトープネットワークの保全に関する研究	徳島大学大学院工学研究科	教授	村上 仁士	徳島県	支川を中心としたビオトープネットワークの生物多様性維持機能の解明と共に、住民参加型の整備保全を試みる
10-1-③-19	1	1215	ダム・堰による底動物相への影響に関する研究	香川大学教育学部	教授	渡辺 直	香川県	ダムや堰が底動物相に及ぼす影響を明らかにし、望ましい構造物の形状やダム操作に関する基礎資料を得る
10-1-④-34	1	1215	水際植生群の治水的利用とその回復・保全技術	広島大学工学部	教授	福岡 捷二	福岡県	水際に繁茂する植生を治水面で生かしながら環境との調和を目指す河川技術を研究し、工法の提案を行う
10-1-③-33	1	1215	地域水循環に配慮した低平地部におけるビオトープの多角的機能評価に関する研究	九州大学工学部建設都市工学科	教授	神野 健二	福岡県	地域の水循環機構保全と河川改修計画を総合的に考える方策として、ビオトープの果たす役割を様々な角度から評価する
10-1-③-32	1	1215	最後の清流四万十川のシンボルたる希少魚「アカメ」の人工繁殖に関する研究	九州大学農学部付属水産実験所	助手	吉松 隆夫	福岡県	清流四万十川のシンボルとして一般的にも良く知られている希少魚「アカメ」の人工繁殖技術の確立を目指す。
10-1-③-34	1	1215	多自然型溪流整備によるビオトープの動的維持に関する基礎的研究	南九州大学園芸学部	助教授	北村 泰一	宮崎県	本研究は自然の攪乱体制の中でビオトープを再生維持しうる多自然型溪流整備のあり方を検討するものである
10-1-③-35	1	1215	沖縄県における河川感潮域のビオトープに関する研究	財団法人沖縄県公衆衛生協会	会長	儀間 文彰	沖縄県	自然度の異なる河川感潮域の生物生息環境を比較し、沖縄における河川改修・保全のありかたを研究する
10-1-④-30	1	1215	天願川の水環境調査と研究を通しての環境教育活動	具志川市水と緑を考える会	代表	島袋 守成	沖縄県	天願川の水環境の現況を把握し、川と地域とのつながりを調査し、これからの利用や保全のあり方を研究する

平成10年度 新規採択一覧(11/27)

助成番号	助成期間	現在のテーマ番号	申請事業名	所属機関名(団体名)	申請者職名	申請者名	府都県道	申請概要
10-1-④-31	1	1216	北上川流域の崩壊地名と砂防ダムとの関連についての調査・研究	聖和学園短期大学	教授	千坂 げん峰	岩手県	土石流発生の可能性を示す北上川流域での地名を調査し、砂防ダムやハザード・マップとの関連を研究する
10-1-④-21	1	1216	文明の発達と河川の役割に関する研究	(社)産業と環境の会	会長	松本 敬信	東京都	河川と人間の共生という視点から、水資源開発、経済的役割等における河川の高度利用についての基礎調査
10-1-④-27	1	1216	歴史的河川構造物の水理機能と地域社会および河川生態系との係りに関する研究	京都大学防災研究所	教授	今本 博健	京都府	歴史的河川構造物が地域社会の中で果たしてきた役割を検討し、今後の河川管理における位置づけを研究する
10-1-④-29	1	1216	五ヶ瀬川流域の水に関わる文化の発掘とその河川整備における今日的意義に関する調査	A・D建築設計室	主宰	土井 裕子	宮崎県	消えつつある五ヶ瀬川流域の水をめぐる生活文化や生活技術の発掘、調査、研究と絵地図づくり
10-1-⑤-1	1	1217	若松市中心市街地の水辺資源の活用に関する調査研究	会津大学短期大学部産業情報科	教授	後藤 忠俊	福島県	会津若松市中心市街地にみられる水辺空間をまちづくりに活かすため、その問題点と解決策を検討・提案する。
10-1-④-20	1	1217	河川の親水行動における安全対策の総合的研究ーソフト面の充実を軸としてー	財団法人余暇開発センター	理事長	宮野 素行	東京都	河川空間における余暇利用上の安全対策システムの策定・普及と、その指導的人材の育成に関する研究
10-1-2)-1	1	1217	住民参加型川づくりの方法に関する調査研究	筑波大学芸術学系	講師	野中 勝利	東京都	今後の住民参加型川づくりにおける推進方法やあり方について
10-1-④-22	1	1217	体験的方法による多摩川の癒し効果とバリアフリーに関する研究	日産厚生会玉川病院	部長	長谷川 幹	東京都	障害者等が多摩川を体験し、川の癒し効果を浮き彫りにし、バリアフリーの空間整備方法等について検討する
10-1-④-5	1	1217	国内外市民団体の使用を対象とした河川水質簡易分析法の精度向上と体系化に関する研究	新潟大学工学部	教授	高橋 敬雄	新潟県	河川水質の簡易測定法を改良・新規開発し、途上国と国内市民団体向けに体系化を図り、適用性を実証する

平成10年度 新規採択一覧(12/27)

助成番号	助成期間	現在のテーマ番号	申請事業名	所属機関名(団体名)	申請者職名	申請者名	府都県道	申請概要
10-1-④-23	1	1217	水源地の地域社会の新しい発展方向	早稲田大学教育学部	教授	宮口 ？ 迪	東京都	山村を単に衰退したと考えるのではなく、少数の住民が転換期にいかにか発展的様相をつくり出し得るかを検討
10-1-2)-2	1	1217	河川と社会の365日の連携を目指した情報共有化のあり方に関する研究	京都大学防災研究所	助教授	宝 馨	京都府	国内外の実態調査を行い、住民・行政・学会が共有すべき河川環境情報システムを考究し、その基本型を示す
10-1-⑤-2	2	1217	インターネットを利用した水辺環境整備の評価と改善に関する研究	国立鹿児島工業高等専門学校	教授	疋田 誠	鹿児島県	インターネットを利用した河川水辺環境整備の評価と改善に関する研究
10-1-4)-1	1	1218	NPOから見た新河川法新しい河川環境管理の提言	都市河川研究会	代表	望月 史郎	東京都	行政とNPOとの新しい関係構築の視点から新河川法のもとでの制度的枠組等を提言する
10-1-⑤-4	1	1218	日本と中国の水郷環境の構成と景観に関する国際比較分析	大分大学工学部建設工学科	教授	佐藤 誠治	大分県	水郷における水辺の機能と役割を分析し、景観の保全、再開発等における河川環境整備の指針を明らかにする
10-2-1	1	2001	留萌川河川緑地環境整備事業	北海道留萌市	市長	長沼 憲彦	北海道	河畔の環境整備を行うことにより住民の河川への親しみを増加させると共に憩いと潤いのある水辺空間を創出する
10-2-3	1	2001	花壇整備及び思想啓蒙事業	新井田川をきれいにする会	会長	山田 弘志	青森県	河川敷内の花壇への花苗の植栽と標語看板等の修繕事業
10-2-2	1	2001	環境整備対策	山形県舟形町	町長	鈴木 勝治	山形県	7月から10月までの間、多くの品種の花が見られるよう植栽し親しみのある河川景観を造る
10-2-7	1	2001	環境整備対策事業	水と生き物を育てる「この指とまれ」の会	会長	金子 千明	群馬県	小川の土砂を取り草を刈り花を植え橋を架けホタルの飛び交う風景を造り地域の憩いの場所とすること

平成10年度 新規採択一覧(13/27)

助成番号	助成期間	現在のテーマ番号	申請事業名	所属機関名(団体名)	申請者職名	申請者名	府都県道	申請概要
10-2-6	1	2001	「イトヨの里」清川沿岸の護岸事業	イトヨの里を守る会	会長	蓮実 一男	栃木県	市の天然記念物指定のイトヨが生息する清川に土砂等の流出を防ぐための護岸事業
10-2-5	1	2001	旧大野木場小学校説明板設置事業	長崎県深江町	町長	横田 幸信	長崎県	砂防地域内の火砕流被災学校校舎を火山砂防学習のフィールドミュージアムとして保存説明板を設置
10-2-4	1	2001	水無川グリーンロード整備事業	安中地区町内会連絡協議会	会長	加藤 正時	長崎県	噴火災害によって被災した方々による植樹を行う
10-3-2)-3	1	3111	河川愛護への支援活動	北海道河川環境整備促進協議会	会長	中川 徳男	北海道	当協議会加入市町村の愛護団体等が行う地域固有の河川に係る生活・文化等の環境整備活動の推進と育成を図る
10-3-2)-2	1	3111	河川愛護	中の島ファン倶楽部	代表	表 誠司	北海道	森と川の祝祭Ⅲの企画とミニコミ誌「中の島パラダイス通信」の発刊
10-3-2)-1	1	3111	幾春別川の遊びと学びの流域住民親水事業	三笠の湖・川・緑を愛する会	会長	高篠 和憲	北海道	もどってきた幾春別川の清流を活かして、市民と流域住民に「遊びと学び」を通して水に親しむ事業を行う
10-3-2)-4	1	3111	河川愛護	岩手県立胆沢高等学校環境巡視隊	校長	添田 均	岩手県	水質調査、文化祭の展示、観察会
10-3-2)-5	1	3111	河川愛護への支援活動	宮城県治水協会	会長	川井 貞一	宮城県	水辺の美化活動や河川環境活動等の河川愛護活動を伴う河川愛護団体等に対し助成金を交付し支援を行う
10-3-2)-7	1	3111	川で学び川で遊ぶ	涌谷町	町長	大橋 莊治	宮城県	児童生徒ボランティア等の参加を求め「川で学び川で遊ぶ」の体験をとおり江合川の利用等についてPRを行う

平成10年度 新規採択一覧(14/27)

助成番号	助成期間	現在のテーマ番号	申請事業名	所属機関名(団体名)	申請者職名	申請者名	府都県道	申請概要
10-3-2)-6	1	3111	リバーマスタースクール中級の開校	水を活かした街づくり研究会	会長	阿部 淳	宮城県	北上川流域交流と人材育成リバーマスター中級スクールの開校
10-3-8)-24	1	3111	「遊水の里・エコランド」整備事業	麓友会	会長	下夕村 基作	秋田県	水資源の多用性を体験学習する事により、環境整備の重要性を認識し交流を深めながら、その運動を広める
10-3-8)-25	1	3111	白鳥モニュメント設置	酒田市泉学区白鳥を愛する会	会長	斎藤 知利	山形県	うるおいのある「水辺と街づくり」を目的に幸福川堤防に白鳥モニュメント設置
10-3-2)-8	1	3111	河川愛護	ふるさとの川・荒川づくり協議会	会長	阿部 周次郎	福島県	ふるさとの川として愛される荒川とするために「荒川通信」の発行、自然観察会、クリーン運動を行う
10-3-2)-12	1	3111	環境整備対策	桃木川を愛する会	会長	吉田 茂	群馬県	ラブリバー事業により施工された桃木川親水公園の緑化事業を通して水辺環境を整備し住民福祉の向上を図る
10-3-8)-26	1	3111	広報塔設置事業	志木市川と街をきれいにする運動推進協議会	会長	尾崎 征男	埼玉県	既存の広報塔の老朽化に伴い、デザイン、標語を公募のもとにたて替えを行い新たに啓発を図る
10-3-2)-13	1	3111	子供達が水辺の自然を体験できる対話空間創出事業	秩父の環境を考える会	会長	石川 友一	埼玉県	危険・汚いと敬遠されてきた水辺に、子供達を呼び戻す活動
10-3-8)-6	1	3111	多自然型河川工事の現場施工研究	多自然型河川工事現場施工技術研究サークル	代表	出村 光雄	埼玉県	多自然型河川工事について、実際の現場施工技術者を育成し学習する
10-3-2)-14	1	3111	市民活動による相模川の不法投棄防止に関する調査研究	市民ネットワーク・相模川	代表	小池 秀司	神奈川県	定点定時調査及び一斉調査等を基本とする調査を実施し、市民・企業・行政参加型の不法投棄対策を研究する

平成10年度 新規採択一覧(15/27)

助成番号	助成期間	現在のテーマ番号	申請事業名	所属機関名(団体名)	申請者職名	申請者名	府都県道	申請概要
10-3-8)-37	1	3111	青空教室の開催	財団法人宮ヶ瀬ダム 周辺振興財団	理事長	飯田 幸夫	神奈川県	宮ヶ瀬ダムとその環境整備、地域振興事業に、県民の理解と協力を得るため、各種のイベントを開催する
10-3-7)-9	1	3111	富士川流域交流会	富士川ファンクラブ	代表	内藤 道子	山梨県	富士川流域(山梨、静岡、長野)の小学生親子・一般を対象にした、人と川との共生を考える学習と交流の会。
10-3-2)-10	1	3111	泳げる霞ヶ浦推進プロジェクト	社団法人霞ヶ浦市民協会	理事長	堀越 昭	茨城県	泳げる霞ヶ浦を目指した実践活動のひとつとして、流域住民を対象として水辺の見学会、交流会を開催する
10-3-2)-9	1	3111	「ハーブフローの会」の小貝川・河川愛護活動	ハーブフローの会	代表	結城 直子	茨城県	河川敷地でのハーブのフラワーベルト造成活動を媒介とした種々の河川愛護活動の実施と河川愛護組織の運営
10-3-2)-11	1	3111	河川愛護活動	二宮河川愛護ボランティアグループ	代表	野沢 百合子	栃木県	河川という自然を通しての体験学習を実施し、河川への愛護や理解を深めるとともに人々の交流を図る。
10-3-2)-15	1	3111	河川美化報償特別事業	岐阜県河川協会	会長	浅野 勇	岐阜県	河川愛護団体が行う河川美化等ボランティア活動等に対する支援
10-3-8)-22	1	3111	長良川安全・自然保護・環境対策事業	岐阜市	市長	浅野 勇	岐阜県	長良川の利用に際し、安全・自然・環境保全に関するルールをつくり、全市的な啓発、指導活動を展開する
10-3-2)-16	1	3111	河川愛護の支援活動	福井県河川愛護連絡協議会	会長	山本 聡	福井県	河川愛護イベントの開催、河川の自然や生物の観察、水質調査、および上下流域交流を実施する
10-3-2)-18	1	3111	河川愛護への支援活動	(財)京都ユースホステル協会	会長	森田 久男	京都府	川と人との関係をテーマとした環境教育プログラムの実施

平成10年度 新規採択一覧(16/27)

助成番号	助成期間	現在のテーマ番号	申請事業名	所属機関名(団体名)	申請者職名	申請者名	府都県道	申請概要
10-3-2)-17	1	3111	河川愛護への支援活動	京都府治水協会	会長	久保田 勇	京都府	河川愛護団体の活動や河川に関するイベント河川愛護の啓発活動等に対して支援を行う。
10-3-2)-19	1	3111	河川愛護	アクアフレンズ	代表世話人	美濃原 弥恵	兵庫県	いきいき水路の創造、蛍の生息地観察、大和川生き物マップの作成及び市民への生活排水対策啓発運動
10-3-2)-20	1	3111	河川愛護	平福小水ネットワーク	世話人	三宅 貴久子	岡山県	小学生の環境学習として旭川の水質・水生生物等の観測をし、情報交換の交流、情報の発信、クリーン運動を行う
10-3-2)-21	1	3111	河川愛護	倉敷市立西中学校科学部	顧問教諭	石井 和宏	岡山県	科学部の生徒と身近な河川を直接調査し、水質の汚濁の状況や周囲の自然環境の悪化を体験を通して気づかせる
10-3-2)-22	1	3111	河川愛護団体等への助成事業	徳島県河川協会	会長	野村 靖	徳島県	徳島県内における河川愛護活動等への助成
10-3-8)-8	1	3111	内子町河川調査	愛媛県内子町	町長	河内 紘一	愛媛県	町の全河川の現況を調査し、川の生態系や暮らしとの係わりなどを明らかにし、環境保全活動の資料を整備する
10-3-7)-17	1	3111	高知県全域をネットワークした環境教育の具体化(地域の環境整備)と、四万十川体験とその資料の作成	高知県環境教育研究会	会長(校長)	森本 博氏	高知県	高知県全域をネットワークした環境教育の具体化(地域環境整備)、水源地学習、水辺のふれあい楽校、四万十川体験および、その資料の作成
10-3-2)-23	1	3111	河川愛護への支援活動	高知県土木協会	会長	土森 正典	高知県	高知県内の河川愛護団体等が行う河川美化活動・愛護活動に対し、その経費の全部または一部を助成する
10-3-2)-24	1	3111	水生生物による相浦川水質調査と河川清掃	佐世保市連合婦人会	会長	松井 千代子	長崎県	家庭の廃水による河川の汚れ度を水生生物による水質調査を行い、同時に調査ポイントで河川清掃も行う

平成10年度 新規採択一覧(17/27)

助成番号	助成期間	現在のテーマ番号	申請事業名	所属機関名(団体名)	申請者職名	申請者名	府都県道	申請概要
10-3-2)-25	1	3111	合志川の河川環境美活動	合志川河畔をきれいにする会	会長	園田 宣親	熊本県	この申請を会の活性化のために、より機械化を進め地域の川への感謝と理解を深める指標とします。
10-3-2)-26	1	3111	河川愛護への支援活動	鹿児島県土木協会	会長	田中 時男	鹿児島県	河川愛護団体等が行う①河川美化活動②河川に対する認識を高めるための研究会や各種活動への経費の助成
10-3-7)-6	1	3131	北関東「川と福祉」の流域連携モデル実験	手をつなごう北関東300人交流会	議長	横島 庄治	東京都	ハンデキャップをもった人に川で遊ぶ喜びを・・・北関東3県で流域連携の新しいモデル事業を流域住民中心に興す
10-3-3)-17	1	3131	市民参加による良好な水環境づくりシンポジウム	福岡県北九州市	市長	末吉 興一	福岡県	川づくりから川の利用に至るまでの市民参加のあり方について、さまざまな角度から考えるシンポジウム
10-3-7)-7	1	3141	船(交流ポート)活用による流域ネットワーク化及び拠点づくり	全国Eボート連携協会	会長	大野 重男	東京都	船活用の交流行事を実施、流域ネットワーク化と福祉、教育等のテーマで拠点づくりのための社会実験実施
10-3-8)-21	1	3141	河川利用に関する安全対策	日本ロイヤル・ライフ・セイビング協会	代表	瀧田 信之	神奈川県	21世紀の河川利用、特に2003年の学校週休2日制にむけて青少年のフィールドとしての河川利用の安全対策
10-3-7)-8	1	3141	大岡川ネットワーク活動	大岡川流域ネットワークシンポジウム実行委員会	代表幹事	山田 弘康	神奈川県	流域マップの制作や大岡リバー指導員養成講座等を行い流域ネットワーク化を図る。大都市横浜での実験活動
10-3-7)-12	1	3141	震災復興まちづくりの一環としての天井川整備	西須磨まちづくり懇談会	代表	宇賀 芳樹	兵庫県	西須磨地域の主要河川・天井川をまちづくりの軸として、人と自然の共生の場となるよう育てていく
10-3-1)-1	1	3151	副読本「新おもしろ川ランド」(仮称)作成	千葉県河川協会	会長	井上 裕	千葉県	副読本「新おもしろランド」の作成とイベントで活用できる関連グッズの企画・作成

平成10年度 新規採択一覧(18/27)

助成番号	助成期間	現在のテーマ番号	申請事業名	所属機関名(団体名)	申請者職名	申請者名	府都県道	申請概要
10-3-8)-11	1	3151	利根運河の生物調査とその調査に基づくガイドブック作成	江戸川の自然環境を考える会	代表	田中 利勝	千葉県	利根川と江戸川を結ぶ利根運河の自然保全を目指して、生物調査と利根運河の自然を紹介する冊子の作成
10-3-8)-12	1	3151	小冊子の発行	市民ネットワーク・かしわ	代表代行	藤原 いと	千葉県	手賀沼周辺での上水取水～下水処理までの仕組みや沼の汚染原因・浄化策等を分かり易く解説する小冊子の発行
10-3-3)-8	1	3151	地下水の保全利用に関するセミナー	社団法人日本沙漠開発協会	理事長	久野 彦一	東京都	砂漠化防止・緑化技術の各研究開発主体間の情報流通の円滑化を図り、成果を国内に広く啓蒙普及する
10-3-8)-13	1	3151	ダム湖の自然環境PRビデオ制作(水中生物編)	財団法人ダム水源地環境整備センター	理事長	加藤 昭	東京都	ダム湖と水中生物の自然共生の現状を具体的な事例紹介により広く国内外にPRする
10-3-8)-5	1	3151	リバーフロントトレイルの魅力とその活用に関する調査	財団法人リバーフロント整備センター	理事長	松田 芳夫	東京都	都内の河川沿いのサイクリングに適したルート、休憩施設、文化施設等を調査し、川の魅力の広報に資する
10-3-3)-9	1	3151	公開講演・討論会「21世紀の水文と水資源」	水文・水資源学会	会長	椎貝 博美	東京都	科学的予測に基づく水文と水資源の将来展望を示し、望ましい水資源の開発・保全を論ずる公開講演・討論会
10-3-1)-2	1	3151	三峰川流域副読本学習ノートの作成	長谷村教育委員会	教育長	伊東 栄人	長野県	三峰川及び黒川川流域の自然を中心とした資料を集め、各分野別に記録された学習ノートを作成する。
10-3-8)-14	1	3151	ふるさと探訪・マップ作成およびCDRom化事業(魚野川の魅力)	(社)雪国青年会議所	理事長	高村 秀夫	新潟県	ふるさと探訪・絵画コンクールを通じて、魚野川の魅力を発見し、そのポイントを探りマップ化し次世代へ残す
10-3-1)-3	1	3151	自然の中の上宝村副読本作成	岐阜県上宝村	村長	小池 強	岐阜県	大自然の中で生活している私たちにとって災害の恐ろしさと、そこで共存していくための必要性について

平成10年度 新規採択一覧(19/27)

助成番号	助成期間	現在のテーマ番号	申請事業名	所属機関名(団体名)	申請者職名	申請者名	府都県道	申請概要
10-3-1)-4	1	3151	「わたしたちの遠州灘」(仮称)副読本	静岡県河川協会	会長	栗原 勝	静岡県	遠州灘沿岸と望まれる将来像についてまとめた副読本を作成し、小学生を中心に啓発活動を推進する
10-3-8)-16	1	3151	河川パトロールカーを題材とした啓発ビデオの製作	グループカレッタ	代表	松井 恵子	静岡県	住民と河川パトロールカー(河川巡視員)とのふれあいを通し、より良い河川環境と管理のあり方を考える
10-3-8)-15	1	3151	かのがわマップ	狩野川倶楽部	会長	下山 忠男	静岡県	かのがわスクールほか体験・調査事業をもとに狩野川の自然・生物・遊び方などを詳しくマップ化する
10-3-8)-17	1	3151	「欧州における流域管理」に関する啓蒙用ビデオ製作と解説書の作成	社団法人日本造園建設業協会愛知県支部	支部長	山口 祥二	愛知県	欧州における流域管理の現状をビデオ収録、啓蒙用のビデオと解説書を一般と関係機関に配布する
10-3-8)-35	1	3151	「水の華」の舞台公演	社団法人中部建設協会	理事長	大西 典生	愛知県	木曾三川分流工事に様々な苦闘の末多大な功績を残した、オランダ人技師ヨハネス・デ・レーケの舞台化
10-3-1)-5	1	3151	猪名川自然環境学習副読本『生きている猪名川』の作成事業	野生生物を調査研究する会	会長	今西 将行	兵庫県	猪名川水系の生物の生きざまを題材に副読本を作成する。流域の小中学校に配布し、猪名川水系自然環境学習の一助とする。
10-3-1)-6	1	3151	南浦の川や海岸の活用と愛護活動及び冊子の作成	倉敷市立南浦小学校	校長	小野 務	岡山県	環境教育の一環として、南浦の川や海岸を活用した学習活動や愛護活動をし、小冊子にまとめて活用する
10-3-8)-7	1	3151	灰塚アースワークプロジェクト	灰塚アースプロジェクト実行委員会	実行委員	杉谷 譯三	広島県	環境芸術を駆使して、自然と調和した景観と自然への配慮をしたダムづくりをすることで、地域振興を促進する
10-3-8)-18	1	3151	太田川・福祉マップ作成	太田川・福祉の川づくり交流会	世話人代	太田 貞司	広島県	高齢者等すべての人が川に親しむため、太田川沿川のスロープやトイレ設置場所等に関する福祉マップを作成

平成10年度 新規採択一覧(20/27)

助成番号	助成期間	現在のテーマ番号	申請事業名	所属機関名(団体名)	申請者職名	申請者名	府都県道	申請概要
10-3-8)-20	1	3151	創作絵本制作とそれを用いたの河川啓発活動	ときめきダンスカンパニー四国	助教授	田村 典子	徳島県	子どもから大人を対象に、吉野川を感覚的に捉えた絵本の制作と、それを用いた河川意識への啓発活動に関する経費申請
10-3-7)-19	1	3151	「水の感謝祭」～川と水のネットワーク～	はかた夢松原の会	会長	川口 道子	福岡県	福岡都市圏で川に関わる市民団体が、水の市民大学を開講し、その中で市民と共に「水の感謝祭」を開催する
10-3-5)-1	1	3151	ラジオドラマ「筑紫次郎むかし物語」の制作放送事業	ラジオドラマ「筑紫次郎昔物語」制作委員会	会長	広渡 正利	福岡県	筑後川流域に伝わる歴史・伝説・昔話を15分のラジオドラマに構成し、1年間50回放送する。
10-3-8)-1	1	3161	石狩川民話の収集および物語の作成	石狩川の人々の暮らしを見つめる会	代表	鈴木 トミエ	北海道	石狩川と人々の暮らしにまつわる民話を収集して物語を作成し、歴史を遡り子どもに優しく伝える
10-3-7)-2	1	3161	東日本水回廊構想の実現	北上川流域連携交流会	代表世話	平山 健一	岩手県	盛岡から東京に至る水の道に沿って広域的に行われる川を軸とした連携交流のネットワークづくり
10-3-3)-3	1	3161	98東北水環境交流会inやまがた	水環境ネット東北	世話人代	新川 達郎	宮城県	最上川の河川環境創造のため東北地方の産・官・学・野が討議・交流するとともに流域住民の交流を図る
10-3-8)-10	1	3161	不老川川づくり・まちづくりマップ作成事業	不老川流域川づくり市民の会	代表	相馬 和彦	埼玉県	多くの市民参加による、色々のイベント等を通じた活動の中で、不老川全川の流域地図を作りあげる事業
10-3-8)-30	1	3161	第7回全国市町村交流レガッタ	千葉県小見川町	町長	鈴木 弘治	千葉県	漕艇場所在地市町村の交流を図るとともに、河川愛護精神の涵養を図ることを目的とした全国規模の漕艇大会
10-3-7)-3	1	3161	荒川流域の不法ごみ対策事業	荒川流域ネットワーク実行委員会	代表	恵 小百合	埼玉県	荒川流域における産廃施設・不法ごみ・野焼き調査およびマップの作成、業者、行政を招いてのシンポジウム

平成10年度 新規採択一覧(21/27)

助成番号	助成期間	現在のテーマ番号	申請事業名	所属機関名(団体名)	申請者職名	申請者名	府都県道	申請概要
10-3-3)-7	1	3161	「利根川水運に生きた諸大名」の展示会の流域地区広報と「河川の文化講演会」	千葉県立関宿城博物館	館長	中山 吉秀	千葉県	「利根川水運に生きた諸大名」の展示会の流域地区広報と「河川の文化講演会」を実施し、川河の重要性を認識
10-3-4)-4	1	3161	荒川舟運計画	都市環境研究会	会長	三浦 裕二	千葉県	首都圏の舟運で最も可能性の高い荒川を対象に秋ヶ瀬堰を越える水路(閘門)による圏央道までの舟運計画
10-3-8)-34	1	3161	カヌーを用いた流域交流駅伝記念事業	江戸川河道研究会	教授	山田 正	東京都	河川流域の地域の交流と舟運の活性化の一助とするために、カヌーを用いた駅伝を実施する
10-3-8)-31	1	3161	ウォーターフェア隅田川レガッタ	水の週間実行委員会	会長	近藤 徹	東京都	水の週間行事の一環で、隅田川レガッタを行い、水の貴重さ、水資源開発の重要性を広く一般に認識してもらう
10-3-4)-3	1	3161	蒲原平野の舟運の復活のに向けた調査研究	蒲原塾	塾頭	村田 稔	新潟県	舟運がもたらした様々な交流とそれによって形成された川文化復活を目指し、水上交通の実現性を調査する
10-3-4)-1	1	3161	母なる大川阿賀野川の舟運再生の調査研究事業	新潟県津川町	町長	澤野 修	新潟県	日本三大河港として大層繁盛した津川町、川の駅「夢河戸」の竣工を間近にし、津川舟道の再生計画づくり
10-3-4)-2	1	3161	「全国鮭サミットin村上」実施事業	全国鮭サミットin村上実行委員会	会長	若林 久徳	新潟県	鮭と自然保護をテーマに鮭増殖河川市町村とサミットを開催し、新たな鮭文化の創造と河川愛護思想の普及を図る。
10-3-7)-10	1	3161	神通川における環境保全活動のための交流連携事業	(社)高山青年会議所	理事長	保谷 卓也	岐阜県	神通川の環境保全をするために、上下流一体となった環境保全活動としくみづくり
10-3-3)-12	1	3161	宝暦治水サミット開催事業	岐阜県輪之内町	町長	渡辺 勉	岐阜県	木曾三川流域の発展の礎となった宝暦治水の偉業を回顧し、現代における意義と未来に向けての展望を語り合う

平成10年度 新規採択一覧(22/27)

助成番号	助成期間	現在のテーマ番号	申請事業名	所属機関名(団体名)	申請者職名	申請者名	府都県道	申請概要
10-3-8)-36	1	3161	越まほろば物語大祭の「九頭竜の石運び&コンサート」	越まほろば物語編纂委員会	編纂委員	高山 源一	福井県	鳴鹿堰の九頭竜川中流域は越王が古墳群を築き古来より稲作の水動脈だった事を啓蒙する為古墳造営を再現する
10-3-7)-11	1	3161	大阪湾ベイエリアにおける湖・川・海の交流・ネットワークの形成	財団法人大阪湾ベイエリア開発推進機構	会長	新宮 康男	大阪府	湖・川・海という水系ネットワークの重要性をテーマにしたシンポジウムを開催し、水系に対する理解を深める
10-3-3)-13	1	3161	地下水地盤環境に関するシンポジウム'98	地下水地盤環境に関する研究協議会	座長	鶴巻 道二	大阪府	河川水と地下水と地盤の相互作用について環境問題的な視点からシンポジウムを開催する。
10-3-3)-14	1	3161	全国なぎさシンポジウムINひょうご	全国なぎさシンポジウムINひょうご実行委員会	知事	貝原 俊民	兵庫県	海岸への国民的理解を深めるため、各界有識者によるシンポジウムを行う
10-3-3)-15	1	3161	第9回全国トンボ市民サミット神戸大会の開催	第9回全国トンボ市民サミット神戸大会実行委員会	委員長	中瀬 勲	兵庫県	人と水とみどりのネットワークづくり、震災に学ぶ街づくりをめざし全国トンボ市民サミットを開催する。
10-3-7)-14	1	3161	江の川における流域連携を図るための啓発活動	広島県八千代町	町長	沖本 信男	広島県	土師ダムを中心とした流域交流シンポジウムの開催及び流域連携を推進する各種イベントの実施
10-3-7)-13	1	3161	清流錦川共生圏交流事業(美川町編)	中国・地域づくり交流会にしき川部会	代表	間中 範雄	広島県	40～60代の女性向けの錦川案内マップを作成して都市部との交流を図ると共に川に対する関心を高める
10-3-7)-16	1	3161	清流ワークショップ	仁淀川清流ワークショップ実行委員会	町長	山岡 鐵彦	高知県	清流の保全、再生に関する研究・学習成果の相互理解を深め、河川愛護の意識向上を目指す研究発表会である
10-3-7)-15	1	3161	四万十学(流域圏学)創設・運営手法研究事業	四万十学会(流域圏学会)設立検討会	代表	村上 雅博	高知県	今日的課題として要請される流域圏的視点の地域づくりを進める学際システムの構築と運営手法を調査研究する

平成10年度 新規採択一覧(23/27)

助成番号	助成期間	現在のテーマ番号	申請事業名	所属機関名(団体名)	申請者職名	申請者名	府都県道	申請概要
10-3-7)-20	1	3161	全国せせらぎ会議	全国せせらぎ会議実行委員会・熊本の川を語る女性の会	会長	中村 幸子	熊本県	全国各地から川について活動を行う女性達が集まり、これからの人と川とのあり方を探る全国交流会議
10-3-7)-21	1	3161	大野川流域連携	川のロマンネットワーク21	会長	幸野 敏治	大分県	大野川流域連携を発足させ、大野川河川シンポジウムを行う
10-3-7)-22	1	3161	第7回全国川サミットin北川	全国川サミット連絡協議会	会長	盛武 義美	宮崎県	全国の一級河川名を自治体名とする市町村があつまり、21世紀に向けてこれからの河川環境を考える
10-3-6)-2	1	3171	河川情報システムに関する専門家会議	財団法人河川情報センター	理事長	西原 巧	東京都	アジア諸国・地域の専門家が一堂に会し、「河川情報システム」に関する情報の交換と技術の交流を行う。
10-3-6)-1	1	3171	環境に配慮した川のあり方に関する国際フォーラムの開催	財団法人日本生態系協会	会長	池谷 奉文	東京都	世界の環境保全的河川管理の現状について紹介し、持続可能な河川のあり方の将来的展望について考える。
10-3-6)-3	1	3171	「1998地球・水サミットJAPAN高知」開催事業	「1998地球水サミットJAPAN高知」実行委員会	委員長	森崎 さと	高知県	次代を担う子ども達が地球の水について集い、考え、表現するフォーラムや展覧会、環境移動教室を開催する
10-3-3)-1	1	3181	「明治31年9月大洪水を顧みる」シンポジウム開催	(財)石狩川振興財団	理事長	中川 徳男	北海道	北海道洪水史上最大の惨事百周年を記念して、当時の実態に迫り治水行政に及ぼした影響について再認識する
10-3-7)-1	1	3181	「水ガキジャンボリーイン十勝」の開催	(財)十勝エコロジーパーク財団	理事長	岩野 洋一	北海道	十勝川千代田堰堤周辺をモデル地域として利用計画等を検討し、川と地域、人との関わりを検討・提案する
10-3-3)-2	1	3181	河川文化講演会	青森県河川協会	会長	塚本 恭一	青森県	河川に対する理解と関心を深め、河川愛護の意識高揚を図ることを目的として河川文化講演会を開催する

平成10年度 新規採択一覧(24/27)

助成番号	助成期間	現在のテーマ番号	申請事業名	所属機関名(団体名)	申請者職名	申請者名	府都県道	申請概要
10-3-8)-9	1	3181	環境絵図の作成	川の楽校・石巻クラブ	代表	小岩 信雅	宮城県	北上川下流と北上運河の自然環境を観察し、環境絵図で表現する
10-3-3)-4	1	3181	第3回水シンポジウム	第3回水シンポジウム実行委員会	委員長	玉井 信行	福島県	河川を中心とした水の諸問題に対し、全国の各界・各層の意見交換を通して、21世紀の川づくりを目指す
10-3-3)-6	1	3181	清流ルネッサンス21江戸川、坂川支援事業	坂川に清流を取り戻す会	代表	秋山 淳子	千葉県	清流ルネッサンス21計画推進のためシンポジウム開催
10-3-7)-4	1	3181	あらかわ学会年次大会'98開催	あらかわ学会	会長	宮村 忠	東京都	あらかわ学会の平成10年度年次大会(活動・研究発表会)を開催し、発表論文を印刷作成する
10-3-7)-5	1	3181	流域連携社会の実現に向けたフォーラムの実施と情報共有化システムの提案	全国水環境交流会	代表幹事	森 清和	東京都	流域連携社会の実現に向けた先端的な流域連携活動プログラムの創造と、情報共有化システムの提案
10-3-3)-11	1	3181	日本の原風景を映像で考える集い(講演会)	日本の原風景を映像で考える会	会長	恩地 日出夫	東京都	映像を媒介として日本の伝統や文化、美しき山河に対する理解を深めるため講演会を開催する
10-3-3)-10	1	3181	河川文化講座	社団法人日本河川協会	会長	小坂 忠	東京都	河川文化の様々なテーマについてのゲストスピーカーの講演及びディスカッション
10-3-8)-2	1	3181	利根川歴史研究	利根川歴史研究会	代表	藤井 三樹夫	東京都	利根川における近世・近代前半の河川事業と地域住民・地域社会との係わりを明らかにする
10-3-8)-4	1	3181	明治から昭和期における河川と水利用についての研究	日本河川開発調査会	会長	高橋 裕	東京都	水に関わる学識者や専門家による水の哲学(河川の思想)の意識調査を行う

平成10年度 新規採択一覧(25/27)

助成番号	助成期間	現在のテーマ番号	申請事業名	所属機関名(団体名)	申請者職名	申請者名	府都県道	申請概要
10-3-3)-5	1	3181	水際線シンポジウム	茨城県河川協会	会長	山口 武平	茨城県	水際線への国民的理解を深めるため、各界有識者によるシンポジウムを行う
10-3-8)-3	1	3181	鬼怒川・小貝川の「舟運」について	鬼怒川・小貝川流域を語る会	会長	永瀬 純一	茨城県	鬼怒川・小貝川の近世以来の舟運の歴史等を研究し、川と一体となった地域づくり、河川整備の資料とする。
10-3-8)-29	1	3181	全国公募「第2回川の絵画大賞展」事業	財団法人加古川市文化振興公社	理事長	高鍋 令一	兵庫県	川の美しさ、すばらしさ等川の価値の再確認及び親水性の普及を目的とした、啓発のための川関連文化事業
10-3-8)-23	1	3181	江の川水系の漁撈文化の保存活動	江の川水系漁撈文化研究会	会長	黒田 明憲	広島県	江の川水系で使用されていた高瀬舟関連用具の復原製作及び製作過程を写真・ビデオで記録して保存する
10-3-8)-19	1	3181	写真集「吉野川今昔」の刊行	吉野川文化研究会	代表世話人	井口 貞夫	徳島県	写真集「吉野川今昔」の刊行と、刊行記念シンポジウム、写真展の開催
10-3-3)-16	1	3181	水環境フェア'98	水環境フェア'98実行委員会	委員長	田中 誠一	愛媛県	水環境について取り組んでいる全国各地の人達の活動状況報告・情報交換を行い、住民の意識の高揚を図る
10-3-7)-18	1	3181	全国こどもメダカフェスティバル	高知県日高村	村長	中野 益隆	高知県	水辺の生き物達と全国のこども達の交流を通じ、河川空間を活用し環境教育の推進を図るフェスティバルの開催
10-3-8)-32	1	3191	首都圏の川の水源に登るサークル活動	東京都山岳連盟玲峰グループ		小林 満男	埼玉県	河川とその流域の山々について、地形・地質・自然植生や人とのかかわりを学習する
10-3-8)-27	1	3191	日本水大賞	日本水大賞実行委員会	会長	小坂 忠	東京都	水環境の保全に貢献した活動に対する顕彰や啓蒙活動を通じて国民的関心を高め、活動の一層の活性化を図る

平成10年度 新規採択一覧(26/27)

助成番号	助成期間	現在のテーマ番号	申請事業名	所属機関名(団体名)	申請者職名	申請者名	府都県道	申請概要
10-3-8)-33	1	3191	河川敷利用マラソン大会とあわせた河川啓発事業	東京・荒川市民マラソン大会実行委員会	会長	石塚 輝雄	東京都	荒川の緊急河川敷道路を利用したマラソン大会と合せ、河川事業の理解と関心を喚起し河川愛護精神啓発を行う
10-3-8)-28	1	3191	「森と湖に親しむ旬間」全国事業	「森と湖に親しむ旬間」全国行事実行委員会	会長	寺田 典城	東京都	ダムや水源林への国民一般の関心と理解を深め、円滑な水資源開発に資するため、全国対象公募事業等を行う。
10-3-II-7	5	3201	継続的助成	直方川づくり交流会	座長	野見山ミチ子	福岡県	
10-3-II-8	5	3201	継続的助成	遠軽町河川愛護少年団	団長	後藤 裕	北海道	
10-3-II-9	5	3201	継続的助成	十勝川水辺環境研究会	代表	石原 由美子	北海道	
10-3-II-17	5	3201	継続的助成	岩木川と地域づくりを考える会	会長	佐々木 幹夫	青森県	
10-3-II-2	5	3201	継続的助成	北上川流域連携交流会	代表世話	平山 健一	岩手県	
10-3-II-3	5	3201	継続的助成	黒目川流域川づくり懇談会	世話人代	佐藤 一郎	埼玉県	
10-3-II-20	5	3201	継続的助成	大岡川FunClub	会長	大森 乙彦	神奈川県	

平成10年度 新規採択一覧(27/27)

助成番号	助成期間	現在のテーマ番号	申請事業名	所属機関名(団体名)	申請者職名	申請者名	府都道	申請概要
10-3-II-5	5	3201	継続的助成	豊穰の郷赤野井湾流域協議会	会長	寺田 順一郎	滋賀県	
10-3-II-12	5	3201	継続的助成	近木っ子会議	会長	幸光 壽一郎	大阪府	
10-3-II-14	5	3201	継続的助成	エコロジー研究会ひろしま	事務局長	瀬川 千代子	広島県	
10-3-II-15	5	3201	継続的助成	佐波川に学ぶ会	会長	池田 寛	山口県	
10-3-II-16	5	3201	継続的助成	高知県環境教育研究会	会長	森本 博氏	高知県	